

(様式4)

令和4年度「静岡県オリパラレガシー教育推進事業」

事業実施報告書

学校名 沼津市立第二中学校

担当者名 渡邊 雄司

<コース>

A クラブチーム選手及びスタッフ指導者派遣

B オリンピアン・パラリンピアン等講演会及び交流会

1 選択コース	B
2 実施日	令和5年 2月 21日 (火)
3 実施対象者 (学年・人数 等)	本校生徒 95人 (講演・体験)、千本小児童 18人 (講演のみ参加)
4 取組内容	講演 (演題「パラリンピックでの体験」) 実技指導・体験
5 取組成果 課題 反省等	<p>5年目となるオリパラ学習ですが、「パラ」に傾倒して実施してきたこともあり、特に「共生社会」に対する理解を深めることにつながっています。また、パラスポーツは誰にとっても取り組みやすいので、生涯スポーツの入り口となってくれることを期待しています。後者についての成果は、今後も活動を継続することで、経過を追っていきたいと考えています。</p> <p>本校は、講演会および体験会を実施しましたが、金メダリストの技を目の前で見られることの喜び、金メダルを取るまでの努力を直接本人から聞くことの重み、また、直に触ったメダルそのものの重みは生徒たちにとって強く印象に残るものになりました。</p> <p>課題としては、一部の生徒にとっては、総合的な学習との関わりが大きく、非常に有意義な活動となりましたが、他の多くの生徒にとってはやや突発的な行事となってしまった点です。保健体育や道徳などの時間を有効に使い、講師や競技に対する理解をより深めてから実施した方が、より意義のなるものになったと考えています。</p>
7 県教委への 要望や意見	精算などについて、こちらの手間もなく大変助かりました。また、講師がリストアップされていたことも、計画する上で大変助かりました。
8 事後アンケート	以下の問いについて該当するものに○ (1) 児童生徒のスポーツへの興味・関心が高まったと感じる 大いに感じる ○ ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない (2) 児童生徒の体力が高まったと感じる 大いに感じる ・ 感じる ・ あまり感じない ○ ・ 全く感じない (3) 来年度もこの事業を活用したいと感じる 大いに感じる ○ ・ 感じる ・ あまり感じない ・ 全く感じない